

JAFニュース東京27019

平成27年 5月28日

## シートベルトの着用効果、3,049名が体感！

平成27年春の全国交通安全運動（5月11日～20日） 活動報告

JAF（一般社団法人 日本自動車連盟）東京支部（舟橋竹彦支部長）は、「春の全国交通安全運動」（5月11日～20日）期間中、六本木ヒルズ、トピレックプラザなど、都内の20箇所において、シートベルトコンビンサー（シートベルト着用効果体験機）や反射材の効果を確認できるリフレクボックスを出展したほか、子供たち向けに交通安全クイズ、子ども安全免許証の発行をおこないました。

また、交通安全講習会への講師派遣や視機能診断装置ドライバーズドックの出張など、10日間で延べ50回の活動を実施し、のべ6,110名の皆さんに交通安全の大切さをアピールすることができました。



この件へのお問い合わせは下記までご連絡ください。

JAF 東京支部事業課交通環境係 広報担当

(tel 03-6833-9130) [tokyo-safety@jaf.or.jp](mailto:tokyo-safety@jaf.or.jp)